



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2009 / 2010)

- 国際会長 「一つとなる力」
- アジア会長 「一つとなる力」
- 西日本区理事 「すべてのいのちを大切に」
- 中部部長 「ワイズの理念を胸に自信をもって活動しよう」
- 名古屋会長 「広げよう新しい仲間 みんなで目指そう出席率の向上!!」

2009 ~ 2010 12 月 号 (No754)

12月特別例会プログラム

と き：2009年12月5日(土) 6:00p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ：プラスリーエスぺランサ

第一部 礼拝
 司会 五島 八郎君
 奏楽 木本洋子さん
 奨励 深谷 聡君
 祝 禱 西村 清君

第二部 祝会
 司会 深谷 聡君

ゲスト・ピジター紹介
 アトラクション

ソプラノ独唱 奥野 靖子さん
 伴奏 矢島 尚美さん

会 食
 食前感謝 長井 潤君
 乾 杯 〃 君

ドアブライズ
 担 当 坂上 洋平君
 平野 実郎君
 渡辺 真悟君

クリスマス狂躁曲

西 村 清

日本では、「クリスマス狂躁曲」と呼ぶにふさわしいほど大騒ぎをします。終戦直後はバーやキャバレーで男だけでクリスマスを祝ったが、1955年ごろから「クリスマスは家庭で」とキリスト教会から声があがり、父親も12月24日のイブにはクリスマスケーキを買い求め、家庭でクリスマスを守るようになった。都市のホテルではディナーショーに有名な歌手の出演するショーに一人5万円くらいのチケットが売り出されている。さらにひどい場合は、ラブホテルの看板に、「ホテル・チャペル クリスマス」という看板を見る時にはあきればかりである。たしかに日本人は昔からお祭好きです。いろいろなやりかたで各地の祭りとなりましたが、クリスマスほど大掛かりではありません。

本来クリスマスは「キリストのミサ」つまりキリストが人類の救いのためにご自身の血と身体を裂いた(十字架)ことを記念するので、歌やダンスで浮かれてはならないはずですが、ヨーロッパでもクリスマス騒ぎが起こって、16世紀の宗教改革者は馬鹿騒ぎ禁止令を出すほどでした。

縦(ヒ)や柊(ヒイキ)は元々異教のシンボルであったものをキリスト教のクリスマスのシンボル(クリスマス・ツリー)としたことにヨーロッパでもキリスト教の土着文化の融合があったのと同様、日本でも今やクリスマスも日本の習俗として定着してきているのではないのでしょうか。

第 2 例 会

と き:2009年12月15日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ:名古屋 YMCA
 プログラム:次期役員改選について
 1月第一例会の内容、その他

会 長 深谷 聡 書 記 渡辺真悟
 副会長 水谷 治 長井 潤 五島八郎
 プリテン 久保田 平野 伊左治 会 計 川口 恵 塩田 保

11月クラブ出席		B	F	11月 個人出席								第 一 例 会 (11/10)
在 籍	29名	切手	205pt	青 木	木 本	〇	谷 川	〇	メネット 尾関 加藤(朱) 長井 西村			
第 1 例 会	22名	11月	現金 1000pt	飯 田	久保田	〇	寺 田	〇	チャリティーラン (11/14)			
メネット	4名			伊左治	黒 川	〇	長 井	◎	小尾 川本 五島 坂上 相馬 長井 西村			
第 2 例 会	7名	累計 (7/11月)	小計 1205pt	岩 田	五 島	◎	成 瀬	〇	メネット 五島 長井 加藤(朱) 加藤(邦)			
メネット	0名			尾 関	小 谷	〇	西 村	◎				
ゲスト・ピジター	0名	切手	1025pt	小 尾	坂 上	◎	平 野	〇				
メーキャップ	0名	現金	1000pt	加藤明	塩 田	◎	深 谷	◎				
出 席 率	82%	累計	2025pt	加藤晃	鈴 木	〇	水 谷	〇				
メ ネット 会	5名	川 口	〇	川 本	相 馬	〇	渡 辺	〇				
		高 森	〇	川 本	高 森	〇			〇第1 〇第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ			

12月クリスマス特別例会

日時 2008年12月5日(土) 6:00pm ~ 8:30pm
 場所 ホテルアソシア名古屋ターミナルホテル 9F プラスリーエスペランサ (昨年と同様)
 会費 メン・メネ・ゲスト一律 6,000円 (小学生以下 2000円)
 なるべく多くのゲストを誘って出席しましょう。
 会員増強の目的を持って EMC… (M) ドアブライズ景品をご持参下さい。



■■■ 第1例会レポート ■■■

とき 2009年11月10日(火) pm6:30 ~ pm8:30
 ところ 名古屋 YMCA

11月の例会は、カラーコーディネーターの鵜飼 功氏を招いて『いろ』の話を聞く会でした。普段はあまり関心のない私ですが、色の選び方で効果の有無がこんなにも違うものかという新しい知見を与えられました。2年前に安曇野の「ちひろ美術館」で小学校の同級生であった元共産党代議士の松本善明君に偶然、会いました。まさかここで、と驚いたのですが、その時、彼はピンク色のネクタイを締めていました。私の頭の中には「ピンク色は女性の色」という思いがあります。しかし、家内は「よく似合っていた」といいます。私は納得出来ないままでしたが、鵜飼さんの説明で理解出来ました。「ピンク色は女性の色」と思っていたのを恥じています。

鵜飼さんはメンバーの何人かを椅子に座らせて、どの色が合うか説明されました。明らかにピンク色のネクタイが似合うメンバーがいます。着ているスーツやシャツの色との組み合わせを上手に考えると高齢になっても明るいピンク色で楽しい気持ちになれる。これは素晴らしいことです。そこらに



あるものを無頓着に着て出かける私にはとても刺激になりました。

髪型や着衣の色の組み合わせで、春夏秋冬のどの季節のタイプが分かるそうですが、鵜飼さんのような専門家にかかる性格も知られてしまいそうです。

黒色、紺色、赤色など全ての色にかなり幅のようなものがあることを説明されましたが黒色が僅かに灰色がかっても見る感じ方はかなり変わります。紺色についても同様なことを我々は経験します。色の世界の複雑なこと、そして、それが人間の性格までも表に出してしまう。音の世界に似たものが色にあるように思うのです。(小谷治郎)

■■■ 第2例会レポート ■■■

とき 2009年11月17日 19:00 ~ 20:30
 ところ 名古屋 YMCA

- 12月第一例会、クリスマス特別例会について
 - ・とき：12月5日午後6:00 ~ 8:30
 - ・場所：プラスリーエスペランサ (ホテルアソシアターミナル 9F)
 - ・会費：一律 6000円 (小学生以下 2000円)
 - ・内容：第一部礼拝
 - 司会：五島 奨励：深谷 祝祷：西村
 第二部祝会
 - 司会：深谷 会計受付：川本、坂上 (加藤朱美、長井)
 - アトラクション：ソプラノ独唱 奥野靖子さん

食前祈祷、乾杯：長井 ドアブライズ：平野、渡辺、坂上

※各自ドアブライズ景品を持参

- ・招待者：出演者2名+紹介者+チャリティーランナー
 - ・出席未回答者は、ゲストを含め川本君に連絡
 - ※なるべく多くのゲストを誘う。EMC!
 - ・加藤コメントの出欠の確認、キーボードと招待者の景品手配は長井。
2. 758号プリテンについて
 - ・来年4月号プリテンは発行通算758号(ナゴヤ)となるので、記念号として編集する。
 - ・編集委員は久保田君、平野君を中心に指名構成する。
 - ・聖岩クラブへの原稿は、現会長崔氏と梁氏にも依頼する。他、詳細は全て編集委員会に一任。
 3. 愛実の会クリスマスについて
 - ・12日の愛実の会クリスマス祝会は、今年は「紙ふう

せん」の参加がないので例年の「大地の家」で行う(10:00～)現在12名協力予定。

- ・クラブの協力は、メネット会の食事提供と、渡辺君の「皆で歌おう」長井君の「中国大奇術」を予定。

4. 例会日アンケート

- ・EMCを考え、第一例会を水曜日に変更する可能性についてのアンケートの結果
反対意見が4名あった。何よりも現会員の意見を尊重するという見地から、当面は変更については白紙に戻し、今後特別な事情等が発生した時に改めて検討することとした。

5. 1月第一例会

- ・小尾君推薦の「香道」は講師の事情で依頼できなかった。

- ・しかし「雅」な例会をとの意見があり、グランパスクラブの坂倉洋氏に「茶道」についての講演とお手前を依頼した。

※当日茶菓子に別途会費がかかるので、12月第二例会で相談する。

6. タワーズライツについて

- ・本年も12月23日開催される。12月1日より練習開始(名古屋中央教会)

当日の手伝いを一人でも多くのメンにお願いする(5時現地)

(長井 潤)

今月の聖句

「いと高きところには栄光、神にあれ、
地には平和、御心に適う人にあれ。」

ルカによる福音書2：14

西村 清

世界平和を願うことは唯一の被爆国として日本人すべてが願うことです。しかし「地には平和」というフレーズは単なる平和主義のスローガンだけでなく、元々、クリスマス讃歌の一つです。イエスがベツレヘムの馬小屋で誕生した時、夜通し野原で羊の番をしていた羊飼いたちの頭上に天使が現れ、「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ」とうたったのです。

この歌は新約聖書に書かれていますが、イエスは生まれたばかりですから、時代的には旧約、ユダヤ思想の歌であったでしょう。その歌の中心は何と言っても天地を創造された神

の栄光を讃えること、そして被造物である地に平和があることです。神の本質は栄光であり、人間の最高の至福は平和であることは、その後キリスト教世界にも継承されています。この神の栄光を讃えてから人間の平和を願うのが「讃美歌」の本質です。

なお、日本の古い讃美歌では中国の天地人の三才思想によって「天には栄え、地には平和、人には恵み」と歌われていましたが、新しい訳では天地の二元のみで、人は地に含まれていると考えられた。いずれにしろ「地には平和」は単に戦争がないという平和主義の歌ではなく、その背景には地を創造された神の御心に適う平和であることを切に願った歌であることです。それはとりもなおさず、Pax Romana(力による平和)ではなく、愛に裏打ちされた平和、独子を犠牲にしてまで私たちを愛して下さる神による平和であり、クリスマスの出来事はそのことを伝えているのです。

クリスマスの時、みなさまの上に神の祝福豊かにありますように。

『ワイズメンの賢い話』(No166)

『クリスマスの意味』

「今年も、間もなくクリスマスがやって来るね。」「そうだね、町の中のクリスマスの飾りを見ていると楽しくなるけど、クリスマスの意味を知っている人は、どのくらいいるかな。」「クリスマスがキリスト教と関係している、イエスさまの誕生日をお祝いする日であるということは知っている人は多いかも知れないけれど、そのイエスさまは、どういう方であるかということまで知っている人は少ないのではないかな。」「そうだね。だけど、イ

エスさまを救い主と信じているキリスト教徒にとっては、毎年、クリスマスには、イエスさまとは、私たちにとってどういう方であるかを改めて考える重要な時期なのだよ。」「そうか。それじゃ、クリスマスは楽しいだけではないのだね。」「そう。クリスマスは、神さまであるイエスさまが、私たち人間と同じ立場に立たれた出来事なのだよ。だから、私たちの神さまは決して抽象的な存在ではなくて、いつも、私たちと共にいてくださる存在なのだよ。そのことを考えるとクリスマスを心からお祝いできるのだよ。」「

(寺田仁計)



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

12月メネット例会ごあんない

と き 2009年12月12日(土)午前9時30分～
 ところ 愛実の会
 12月はクリスマス祝会を手作りの料理で祝います。メンも参加して盛り上げて下さるそうです。メネットは9時30分より料理をします。メンと共にメンバー共々、楽しい会にしましょう。ご都合のつくメネットは是非参加して下さい。

メネット例会レポート

と き 2009年11月21日(土)10:00～
 ところ 名古屋YMCA

11月は恒例の愛実のクリスマスにむけての打合せをしました。今年もメンの参加で、余興や、ギターで愛実のメンバーの愛唱歌などを演奏して下さるそうで、メネットは、食事のメニューなどを相談しました。一方、毎月の食事サービスも高齢化とメネットの参加の減少により今後どうしたら好いかと言う話も出ましたが、メンが最近若返ってきたようにメネットの若い方々の参加をせつにのります。

相談も一段落したところで、皆でアレンジ・フラワーを写真のように、思い思いに自由に生けて楽しみました。昼食は、久しぶりに外に出て食事をしながら、楽しい会話をして、14時には帰途につきました。(伊左治クミ子)

出席：伊左治、尾関、加藤(朱)、長井、西村、



ハッピーバースデー

メン

12月3日 成瀬 晃三君
 23日 五島 八郎君
 29日 青木 栄一君

BF

切手(11月分)

川口 恵さん 30pt
 川本 龍資君 20pt
 木本精之助君 25pt
 塩田 保君 10pt
 相馬静香さん 45pt
 深谷 聡君 75pt
 計 205pt

現金(11月分)

塩田 保君 1000pt
 計 1000pt

事業報告

第16回チャリティーラン

と き 11月14日(土)
 ところ 名城公園
 チームレース 50組300名 個人レース 伴走者25名
 お楽しみランラン 15名

340名のランナーが参加し気持ちのよい汗をながしました。257万3千円のご支援をいただきました。

当日は心配された夜来の雨も開催時刻にはすっかりあがり小春日和のなかボランティアや各関係者を合わせ850人が集う盛大な会となりました。

ご参加いただきました方々 ありがとうございます。

来年もどうぞよろしくお願いたします。(深谷 聡)



ブリテン委員会からお知らせとお願い

2010年4月発行のブリテンは通巻758号です。ただ単なる名古屋との語呂合わせに違いありませんが、この数字が示す758は、ずばり758ヶ月で約63年余の重みもあるのです。しかし、名古屋クラブの軌跡を辿るというような記念誌ではありません。あくまでもお祭りワッショイの758(ナゴヤ)号を記念して企画するものです。

クラブの皆様方、ブリテンを通しての原稿(50字～300字位)をお寄せ下さい。め切は2月28日(厳守)といたします。

お世辞でうまいことを言って下さる方はあっても欠点や誤りをズバリと指摘していただくなど、そんな有り難い方はなかなか少ないものです。

どうぞ遠慮なく何なりと仰ってください。

最近号に於いては、とにかく毎号頭の体操クイズの様に、さあ今月はいくつ誤字誤植があるのでしょうかなど間違い探しの見本のようなブリテンをよく懲りもせず発行しているものです。我ながら呆れています。よい処方箋がありましたらこれもついでにお知らせ下さい。(編集子)